



第18-133号

2019年3月25日

**下北沢地区の鉄道跡地に、街と人をつなぐ地域コミュニティの拠点
「世田谷代田キャンパス」4月13日(土) オープン**
～世田谷代田駅徒歩2分に、東京農大オープンカレッジやカフェレストランが出店～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、代々木上原駅～梅ヶ丘駅間（以下、下北沢地区）における鉄道地下形式による連続立体交差事業（事業者：東京都）および複々線化事業（事業者：小田急電鉄）により創出された鉄道跡地の土地利用（以下、上部利用）を進めており、2019年4月13日（土）、世田谷代田駅から徒歩2分に、複合施設「世田谷代田キャンパス」を開業します。

「世田谷代田キャンパス」は下北沢地区上部利用区間の最西部に位置し、街に開かれた小広場を構えた、鉄骨2階建の複合施設です。鉄道の地下化によって地域内の交流が活発化している世田谷代田の「地域のコミュニティハブ」として、さらなる賑わいを生み出し、地域の方々の日々の暮らしをより豊かにし、そして地域内外の人と人がつながる場となることを目指します。



「世田谷代田キャンパス」 外観イメージ

施設の中核として、世田谷区内にメインキャンパスをもつ学校法人東京農業大学のオープンカレッジが施設2階に新設されます。定期的に市民講座を開催するほか、講座時間外には一般会議室として貸し出し、教育研究やサークル活動等での使用や、地元公共団体の会議や催しの会場としてもご利用いただける地域に開かれた施設とします。また、1階では、同大学のアンテナショップとして、東京農大オリジナルグッズや卒業生が醸造した日本酒など食と農に関する商品を販売します。施設1階には有限会社クラノデザインコンサルタントによる新業態カフェレストラン「CAFE HELLO」がオープンし、朝から夜まで時間帯によって楽しめるさまざまなメニューをご提供します。

なお、「世田谷代田キャンパス」がオープンする4月13日（土）には、開業イベント「世田谷代田マーケット」を開催します。

複合施設「世田谷代田キャンパス」の概要は下記のとおりです。

記

- 1 名 称 世田谷代田キャンパス
- 2 所 在 地 東京都世田谷区代田3丁目58番7号
(小田急小田原線 世田谷代田駅 徒歩2分)
- 3 オープン日時 2019年4月13日(土) 10時00分(予定)

4 施設概要

構造	鉄骨造 地上2階建
規模	①敷地面積 667㎡ ②延床面積 420㎡ ③店舗数 4店舗
企画監修・基本設計	株式会社ワクト
実施設計・施工	株式会社ナカノフドー建設
貸主・管理運営	小田急電鉄株式会社

5 コンセプト

「日々の暮らしをちょっと豊かにし、人々が気軽に集える地域のコミュニティハブ」

この街に住んでいてよかった！そう思えることがわたしたちが一番大切にしたいことです。世田谷代田の皆様の毎日の暮らしをさらに豊かにしたい。そんな想いで「世田谷代田キャンパス」は生まれます。キャンパスの語源はラテン語で「集い場」を体現しており、皆様が気軽に集える場所として地域の一部になることを目指し、豊かな暮らしや人と人の繋がりが生まれるキッカケ作りを行います。

6 出店店舗・施設

(1)「東京農大オープンカレッジ」(2階)

①業態 オープンカレッジ

②出店者 学校法人東京農業大学

③施設概要 本施設の2階部分を東京農業大学のオープンカレッジとします。現在同大学のエクステンションセンターで開講しているオープンカレッジ(市民講座)を、本施設に拡大して実施します。また、講座時間外には、地元民間企業や団体等に向けて一般会議室として貸し出します。教育研究やサークル活動等での使用や、地元公共団体の会議や催しの会場としてもご利用いただけます。

④利用可能時間 10時00分～20時00分(予定)

⑤オープンカレッジ（市民講座）の内容

健康：腸内細菌を知って健康管理／分子栄養学で美しい肌／薬膳・中医学／自在に動ける体

食：ワインについて学ぶ／和食を支える本みりん／スパイスを学ぶ／パン食文化

環境：猟師に学ぶ／ドローン操縦入門／テーブルガーデン／盆栽／多摩丘陵フットパス

生き物：メダカ博士になろう／初めての昆虫標本／ボトルアクアリウム／ヒツジのお話

趣味：植物画／能の魅力／狂言の魅力／さくらの文化史／日本化粧品検定／食の検定

※ 現時点での計画のため、今後変更の可能性があります

※ 詳細は東京農業大学ホームページをご覧ください

URL：<https://www.nodai.ac.jp/society/learn/extension/>

(2)「農大ショップ」(1階)

- ①業態 アンテナショップ
- ②出店者 学校法人東京農業大学
- ③店舗概要 東京農大オリジナルグッズや、卒業生の酒蔵でつくられた日本酒や味噌などを販売するアンテナショップです。
- ④営業時間 10時00分～18時00分
※ 毎週日曜日は定休日

(3)「CAFE HELLO」(1階)

- ①業態 カフェレストラン
- ②出店企業 有限会社クラノデザインコンサルタント
- ③店舗概要 イタリアンレストラン業態のイル・フィーゴ・インゴルド（六本木）やボガマリ・クチーナ・マリナーラ（北参道）などの飲食店を展開するクラノデザインコンサルタントによる新業態のカフェレストランです。“お客様の日常のそばに”をテーマに皆様のコミュニケーションの場としてさまざまなシーンにあわせて朝から夜まで時間帯によって異なるメニューをご提供します。店の表情も1日の中で緩やかに変化し、人や街のリズムに寄り添い、地域の方々が「毎日行きたくなるお店」として、地域に永く愛されるお店を目指します。
- ④営業時間 10時00分～23時00分（予定）
※ 毎週水曜日は定休日

7 開業イベント

- (1) イベント名 世田谷代田マーケット
- (2) 日時 2019年4月13日（土）10時00分～16時00分
※ 雨天決行
- (3) 内容 ①ポップアップショップ（産直の食品販売・オープンカフェなど数店舗）の出店

②先着150組の方へフルーツのプレゼント

③東京農大イベント

・東京農大オープンカレッジ記念講演会（無料）

日時：11時00分～11時30分 先着50名さま限定

・オープン記念イベント 卒業生7歳元の試飲会

1回目：12時30分～13時30分

2回目：14時00分～15時00分

3回目：15時30分～16時30分

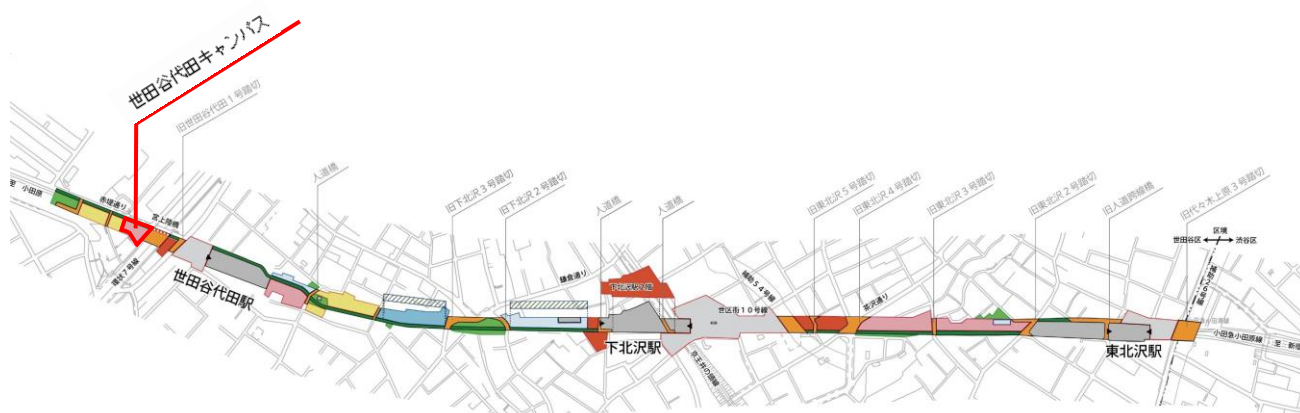
各回先着50名さま限定です。いずれの回も10時30分から整理券（1,000円/人）を配布します。

※ 詳細は後日東京農業大学ホームページでご紹介します

URL：<https://www.nodai.ac.jp/>

【参考】下北沢地区の上部利用について

下北沢地区の上部利用については、街の個性・雰囲気を踏まえ「にぎわいや回遊性、子育て世代が住める街、文化」をキーワードに、街にあらたな魅力を創出することを目指しています。2016年1月には上部利用における初の竣工物件として賃貸住宅「リージア代田テラス」が完成しています。また、上部利用の全体計画については、2019年中に公表する予定です。



下北沢地区上部利用計画イメージ

以上